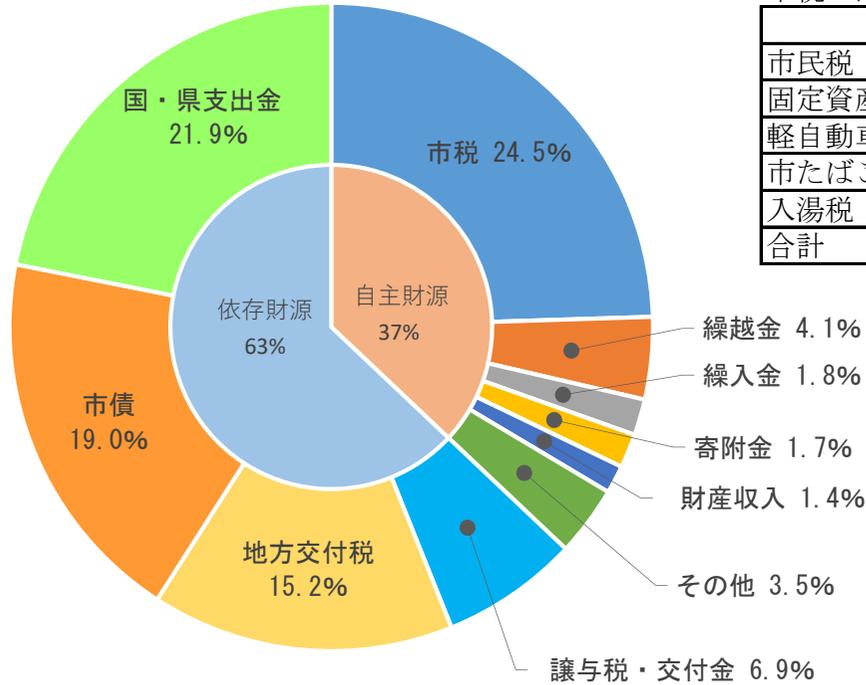


# 令和3年度 伊豆の国市決算の概要

## 1 一般会計

(1) 歳入 264億1,498万8千円 (前年度比 18億7,494万6千円 減)



市税の内訳

(単位：千円)

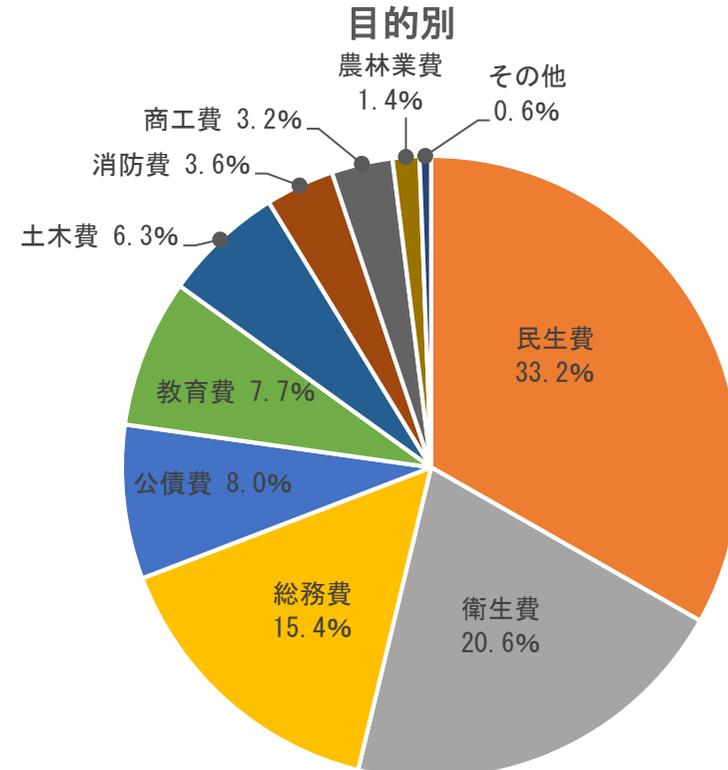
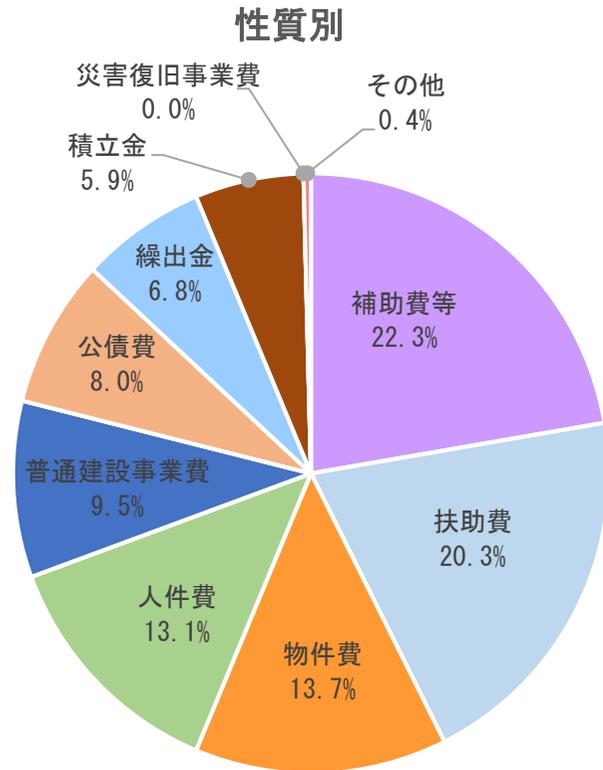
	令和2年度	令和3年度	増減
市民税	2,844,618	2,714,620	△129,998
固定資産税	3,333,084	3,192,453	△140,631
軽自動車税	152,126	156,703	4,577
市たばこ税	326,145	365,193	39,048
入湯税	44,726	50,795	6,069
合計	6,700,699	6,479,764	△220,935

歳入は、前年度に比べ、18億7,494万6千円の減となりました。  
 主な要因として、前年度は国民一人当たり10万円の特別定額給付金事業（約48億5,000万円）があった影響により、「国・県支出金」が41億2,044万5千円の大幅な減となっております。一方で、新ごみ処理施設や新し尿処理場の建設により、「市債」が13億11,566万9千円の増となっております。  
 自主財源となる市税については、市民税は、給与収入がコロナ禍による影響を受け、前年より大幅な減収となり4.6%の減、固定資産税は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税の軽減措置の影響等により4.2%の減となっており、全体として前年度比3.3%の減となりました。

(2) 歳出

251億3,660万1千円

(前年度比 20億7,096万6千円 減)

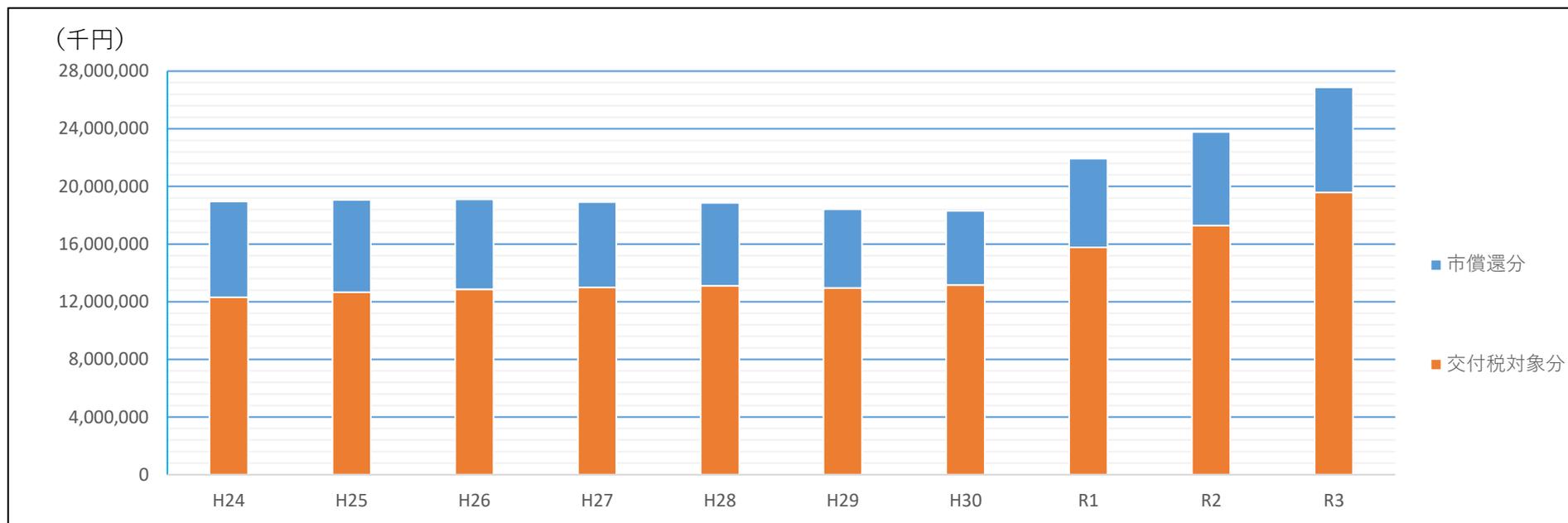


歳出は、前年度に比べ、20億7,096万6千円の減となりました。

目的別では、子育て世帯等給付金事業等により、「民生費」が10億682万3千円の増となっております。また、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の実施等により、「衛生費」が20億2,839万4千円の増となりました。一方、「総務費」は、前年度の特別定額給付金の影響により、41億1,742万6千円の大幅な減となっております。

性質別では、国が行った子育て世帯や低所得世帯への給付金の実施により、「扶助費」が10億8,294万3千円の増となっております。また、公共施設等総合管理基金を創設し、5億円の積立てを実施したことにより、「積立金」が6億5,007万9千円の増となりました。一方、「補助費」は、前年度の特別定額給付金の影響により、30億5,198万9千円の大幅な減となっております。

(3) 市債の状況



(千円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
市債残高	18,953,755	19,071,947	19,095,323	18,909,083	18,865,798	18,423,693	18,314,754	21,935,354	23,777,116	26,874,110
市償還分	6,638,021	6,404,766	6,228,753	5,920,746	5,765,664	5,457,935	5,155,931	6,171,415	6,497,015	7,293,296
交付税対象分	12,315,734	12,667,181	12,866,570	12,988,337	13,100,134	12,965,758	13,158,823	15,763,939	17,280,101	19,580,814

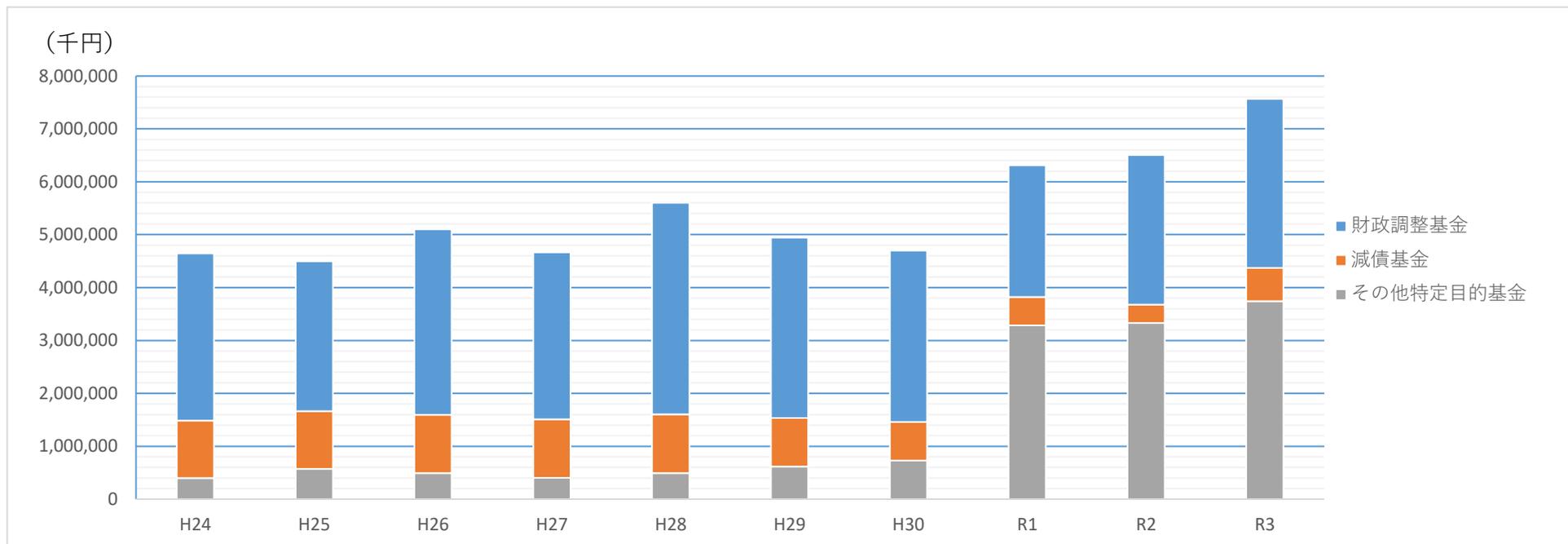
※市償還分：市債のうち、実質的な市の借金

※交付税対象分：市債のうち、将来的に地方交付税に算入される借金

新し尿処理場整備事業及び広域廃棄物処理施設事業などで地方債を活用しているため、市債残高は30億9,699万4千円の増となっております。

ただし、新規借入れについては、交付税算入の有利な地方債を活用し、市の実質的な借金となる市償還分が過度に大きくならないように配慮しております。

(4) 基金の状況



(単位：千円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
基金合計	4,645,419	4,494,952	5,100,866	4,662,396	5,601,308	4,944,886	4,700,952	6,313,116	6,506,146	7,569,312
財政調整基金	3,160,814	2,829,834	3,508,950	3,151,941	3,995,616	3,409,177	3,242,968	2,493,986	2,828,316	3,199,174
減債基金	1,086,302	1,094,304	1,101,327	1,108,349	1,115,105	921,672	728,718	535,511	345,358	627,486
其他特定目的基金	398,303	570,814	490,589	402,106	490,587	614,037	729,266	3,283,619	3,332,472	3,742,652

基金残高は、10億6,316万6千円の増額となっております。

財政調整基金については、令和2年度決算剰余金の2分の1の積立て及びコロナ禍における事業縮小のため、3億7,085万8千円の増加となっております。

減債基金については、臨時財政対策債の償還財源として、普通交付税が追加交付されたため、2億8,212万8千円の増加となっております。

其他特定目的基金については、新たに公共施設等総合管理基金を創設したため、4億1,018万円の増加となりました。公共施設等総合管理基金は、公共施設の更新や更新費用に充てた起債の償還財源とするための基金です。

## (5) 寄附の状況

(単位：円)

## ①新型コロナウイルス感染症対策のため

寄附金額	件数	充当事業	内容	事業額
1,910,000	4	保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業_職員手当等	園の消毒作業に伴う時間外手当の支給	237,549
		保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業_消耗品費	マスク、手指消毒等の購入	1,165,784
		保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業_委託料	園の消毒作業の委託	198,387
		保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業_施設用備品購入費	空気清浄機等の購入	196,680
		保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業_補助金	私立園に対する、感染症対策補助金の支給	2,600,000

## ②福祉の振興のため

寄附金額	件数	充当事業	内容	事業額
61,500	1	福祉対策基金積立金	高齢社会対策として実施する快適な生活環境の形成、健康の増進等の事業その他の福祉対策の経費に充てるための基金積立	61,500

## ④教育の振興のため

寄附金額	件数	充当事業	内容	事業額
1,072,900	2	教育振興基金積立金	伊豆の国市立学校の児童及び生徒の教育振興に資する事業に要する経費に充てるための基金積立	1,000,000
		長岡南小図書室運営事業	長岡南小学校図書室の図書購入費	343,000

⑤ 蕪山反射炉保全のため

寄附金額	件数	充当事業	内容	事業額
2,478,046	1	蕪山反射炉保全基金積立金	蕪山反射炉の保全に要する経費に充てるための基金積立	2,757,254

⑥ その他

寄附金額	件数	充当事業	内容	事業額
217,000	1	むし歯予防事業	市内小学校、中学校等向けに、歯科教室やフッ素洗口を実施（市内の健康増進のため）	5,608,506

※令和3年度に基金に積み立てた寄附金は、寄附者の意向を勘案し、令和4年度以降の事業の財源に効果的に活用させていただきます。

(6) 主な財政指標

(単位：%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財政力指数（単年度）	0.714	0.691	0.634
経常収支比率	86.6	86.4	83.7
実質公債費比率	7	6.9	6.8
将来負担比率	50.4	50.8	40.3

## 2 特別会計

(単位：千円)

	国民健康 保険	後期高齢者 医療	介護保険	楠木及び 天野揚水場 管理
歳入（ア）	5,750,007	641,903	4,527,294	23,984
歳出（イ）	5,711,344	640,847	4,472,000	15,143
歳入歳出差引額（ウ＝ア－イ）	38,663	1,056	55,294	8,841
翌年度へ繰越すべき財源（エ）	0	0	0	7,000
実質収支額（オ＝ウ－エ）	38,663	1,056	55,294	1,841

## 3 公営企業会計

(単位：千円)

	水 道 事 業	下 水 道 事 業
収 益 的 収 入	765,886	1,477,244
収 益 的 支 出	729,987	1,387,119
資 本 的 収 入	11,553	693,769
資 本 的 支 出	326,046	794,977